

# 「野党候補の一本化」を模索

## 4野党書記局長・幹事長が合意



安倍晋三首相が臨時国会冒頭に衆院を解散する意向を示したと伝えられるなか、日本共産党、民進党、自由党、社民党の4野党の書記局長・幹事長は20日、国会内で会談（左写真）し、次期衆院選の小選挙区で候補者の一本化を模索していくことで合意しました。

会談では、各党が総選挙の選挙協力の協議を進めようと主張し、民進党の大島敦幹事長は、小選挙区で与党と野党が一对一の形に持ち込んでいくことが望ましいので、どうすればそれができるのか模索していきたいと発言。4野党として小選挙区での候補者の一本化を模索することで一致しました。

## 「きわめて大きな意義」共産党・小池書記長表明

日本共産党の小池晃書記局長は会談後の記者会見で、「一本化の方向を模索していくと確認できた意義は極めて大きい。ここからさらに、共通政策を確認していく協議、相互推薦・相互支援、本気の共闘を進めていく協議に進んでいきたい」と表明しました。

## 9条改憲に暴走する安倍政権を倒そう!!

違憲の「戦争法」を強行し、さらに憲法9条まで変えようとならう安倍政権の暴走を、なんとしても止めなければなりません。「野党と市民の共闘」を成功させて、新しい政治をつくりましょう。日本共産党を大きく伸ばしてください。